

関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	基礎経営学
教科書	「新簿記 新訂版」安藤英義著（実教出版）
補助教材等	プリント

学習上の留意点
<p>簿記は、企業における諸活動の一定期間の経営成績や一定時点の財政状態についての情報をさまざまなステークホルダーに対して提供するものであり、社会全体にとっても重要な役割を果たしている。また、簿記が提供する情報は経営活動の過去の実績把握にとどまらず、経営分析や将来予測などの意思決定にも貢献している。本授業では、日商簿記検定3級合格を目標にしながら、商業簿記の基礎を学習する。</p>

担当教員からのメッセージ
<p>・現代の経済事情および企業の経営状況を理解するためには、簿記と会計の基本知識は不可欠です。また、簿記と会計の知識を身につけることは専門職への道を開くことができます。そして、将来の就職力をアップすることもできます。本講義を通じて、簿記一巡の流れの中にある様々な取引の仕訳、転記および決算手続きを経て、財務諸表を作成するまでの知識と能力を身につけましょう。</p> <p>・毎回授業の内容が繋がっているので、復習を継続的に行ってください。次回の授業範囲を予習し、簿記の専門用語の意味などを理解しておいてください。</p> <p>・簿記を学習する際には「習うより慣れろ」といわれます。実際にテキストに基づいて、問題演習を行いながら理解していくことが大切です。</p>

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス	・ シラバスを通じて、学習の意義や授業の進め方、および評価方法などを理解できる。	適宜指示する。
2	現金と預金①	・ 簿記上の現金および現金過不足の処理を理解できる。 ・ 当座預金と当座借越を理解できる。	適宜指示する。
3	現金と預金②	・ 小口現金および定額資金前渡制度を理解できる。	適宜指示する。
4	商品売買①	・ 商品売買取引に関する分記法と三分法を理解し、運用できる。	適宜指示する。
5	商品売買②	・ 売上原価および売上総利益の算定方法ができる。	適宜指示する。
6	売掛金と買掛金	・ 売掛金と買掛金の処理ならびに、統制勘定と人名勘定を理解できる。	適宜指示する。
7	貸倒れ	・ 貸倒れを理解し、それに関する会計処理ができる。	適宜指示する。
8	中間試験		
9	答案返却・解答解説 手形取引①	・ 試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・ 約束手形と為替手形の特徴や処理方法を理解できる。	適宜指示する。
10	手形取引②	・ 手形取引に関する会計処理ができる。 ・ 手形を裏書と割引を理解できる。	適宜指示する。
11	各種債権・債務	・ 貸付金や借入金、未収金や未払金といった様々な債権・債務の処理ができる。	適宜指示する。
12	売買目的有価証券	・ 株式や公社債などの有価証券の取得、売却および期末評価に関する会計処理ができる。	適宜指示する。
13	固定資産①	・ 固定資産の取得、売却に関する会計処理ができる。	適宜指示する。
14	固定資産②	・ 減価償却の概念を理解し、会計処理ができる。	適宜指示する。
	期末試験		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・ 試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・ 全体の学習事項のまとめが理解できる。	
総 授 業 時 間 数			30時間